

# 貸借対照表

平成29年 3月31日現在

公益財団法人 関西消費者協会  
(単位:円)

全会計

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,211,327	22,014,317	△ 802,990
未収金	13,913,738	17,216,515	△ 3,302,777
棚卸資産	1,973,496	2,847,027	△ 873,531
前払費用	208,024	194,184	13,840
流動資産合計	37,306,585	42,272,043	△ 4,965,458
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	4,000,000	4,000,000	0
基本財産合計	4,000,000	4,000,000	0
(3) その他固定資産			
建物付属設備	165,772	192,336	△ 26,564
什器備品	38,547	154,978	△ 116,431
電話加入権	120,000	120,000	0
敷金	1,975,200	1,975,200	0
保証金	244,000	0	244,000
その他固定資産合計	2,543,519	2,442,514	101,005
固定資産合計	6,543,519	6,442,514	101,005
資産合計	43,850,104	48,714,557	△ 4,864,453
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,572,231	6,705,554	△ 2,133,323
前受金	0	1,722,530	△ 1,722,530
預り金	575,695	730,583	△ 154,888
未払消費税等	1,771,700	1,634,300	137,400
流動負債合計	6,919,626	10,792,967	△ 3,873,341
負債合計	6,919,626	10,792,967	△ 3,873,341
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	4,000,000	4,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 4,000,000)	( 4,000,000)	( 0)
2. 一般正味財産	32,930,478	33,921,590	△ 991,112
正味財産合計	36,930,478	37,921,590	△ 991,112
負債及び正味財産合計	43,850,104	48,714,557	△ 4,864,453

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については取得価額としている。

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物付属設備・・・定額法

什器備品・・・定額法

(4) 消費税等の会計処理方法について

消費税等の会計処理は、税込方式により行っている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 投資有価証券	4,000,000	0	0	4,000,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産 投資有価証券	4,000,000	( 4,000,000)	( 0)	( 0)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	262,500	96,728	165,772
什器備品	472,920	434,373	38,547
合 計	735,420	531,101	204,319

# 附属明細書

公益財団法人 関西消費者協会

## 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載のとおりであり、省略する。

## 2. 引当金の明細

該当事項なし。